



# 目次

---

- 1. 改訂情報
- 2. アンケートについて
- 3. 基本編
  - 3.1. アンケートの認可を設定する
  - 3.2. アンケートを複数の言語で利用する
  - 3.3. 回答共有の利用レベルについて
  - 3.4. ジョブを設定する
  - 3.5. メールテンプレートを設定する
- 4. 応用編
  - 4.1. 回答ダウンロード機能に独自のCSV形式でダウンロードする項目を追加する

変更年月日	変更内容
2016-12-01	初版
2017-04-01	第2版 下記を追加・変更しました。 <ul style="list-style-type: none"><li>■ 「 <a href="#">ジョブを設定する</a> 」の説明を追加</li><li>■ 「 <a href="#">メールテンプレートを設定する</a> 」の説明を追加</li></ul>
2025-10-01	第3版 下記を追加・変更しました。 <ul style="list-style-type: none"><li>■ 「 <a href="#">回答ダウンロード機能に独自のCSV形式でダウンロードする項目を追加する</a> 」を追加</li></ul>

アンケートは、指定したユーザの回答を収集する機能です。

アンケートを利用するためには、intra-mart Accel Platform のIM-共通マスタ、および、認可をメンテナンスしてください。



#### コラム

アンケートに管理者機能はありません。



#### コラム

##### 用語解説

「intra-mart Accel Platform」 以下、iAPと略します。

「intra-mart Accel Collaboration」 以下、iACと略します。

## アンケートの認可を設定する

### アンケートの認可（会社一覧）を設定する

アンケートの宛先に会社組織、または、役職を指定する場合、処理実行組織の認可設定に従い宛先を選択します。発信者の処理実行組織から、宛先に指定する会社への認可（会社一覧）の設定を許可してください。



#### 注意

認可（会社一覧）で禁止された宛先を含むアンケートに対して、以下の操作に制限があります。

- アンケートが削除できません。
- アンケートの複写時、認可（会社一覧）で禁止された宛先を複写できません。
- 認可（会社一覧）で禁止された宛先を削除できません。
- 認可（会社一覧）で禁止された宛先の「対象状況確認」画面を参照できません。



#### コラム

認可の設定方法については、「[テナント管理者操作ガイド](#)」-「[認可を設定する](#)」を参照してください。



#### コラム

アンケートの宛先にユーザ、会社組織、または、役職を指定する場合、対象のユーザはいずれかの会社組織に所属している必要があります。  
処理実行組織が未所属の場合、宛先の検索画面で対象者が抽出されません。

### アンケートの認可（画面・処理）を設定する

アンケートは標準として、以下の認可リソースが定義されています。

認可リソース	説明
アンケート/一般利用	アンケートの共通リソースを利用できます。
アンケート/一般利用/依頼	アンケートを発信できます。
アンケート/一般利用/回答	アンケートを回答できます。

アンケートの利用形態を踏まえ、適切な認可リソースを設定してください。



#### 注意

認可リソース「アンケート/一般利用」のみでは、アンケートが利用できません。  
「依頼」、または、「回答」と合わせて許可してください。

## コラム

「サンプル会社」に所属しているユーザがアンケートの作成、かつ、回答を行い、  
「その他会社」に所属しているユーザが回答のみを行う場合、以下の通りに設定します。

認可設定 (画面・処理) - part-id: im\_authz\_impl\_router

リソースの種類: 画面・処理    アクションの種類: 全てのアクション    権限設定を終了する

☒ 全て許可   
☒ 全て禁止   
☐ 全て未設定   
   
   
   

リソース	アクション	認証		組織		ロール							
		ゲストユーザ	認証済みユーザ	サンプル会社	その他会社	テナント管理者	認可管理者	メニュー管理者	メニュー運用管理者	アカウント管理者	ロール管理者	カレンダー管理者	システム管理者
画面・処理													
Collaboration	実行	×	×	×	×	✓	×	×	×	×	×	×	×
アンケート	実行	×	×	✓	✓	✓	×	×	×	×	×	×	×
一般利用	実行	×	×	✓	✓	✓	×	×	×	×	×	×	×
回答	実行	×	×	✓	✓	✓	×	×	×	×	×	×	×
依頼	実行	×	×	✓	×	✓	×	×	×	×	×	×	×

- 認可サブジェクト「サンプル会社」を追加し、認可リソース「アンケート/一般利用/依頼」を許可します。
- 認可サブジェクト「その他会社」を追加し、認可リソース「アンケート/一般利用/依頼」を禁止します。

## アンケートを複数の言語で利用する

### 目次

- アンケートを複数の言語で利用する
  - 多言語環境でアンケートを利用するための設定
  - IM-共通マスタ情報の補完

### 多言語環境でアンケートを利用するための設定

iAPで多言語を設定している環境でアンケートを利用する場合、各種マスタ情報に国際化情報を設定する必要があります。

対象となるマスタ情報は、以下の通りです。

- IM-共通マスタ情報

### IM-共通マスタ情報の補完

IM-共通マスタ情報に関して、以下の項目を設定する必要があります。

以下項目は、IM-共通マスタの国際化対応情報のうち、アンケートを動作させるための最低限必須となるマスタについて記載しています。

以下で記載のない任意項目については、適宜、マスタメンテナンスを行ってください。（例：マスタ情報の備考など）

対象情報	項目
ユーザ	ユーザプロフィール 他ロケール設定
会社	会社名 他ロケール設定
組織	組織名 他ロケール設定
役職	役職名 他ロケール設定
パブリックグループ	パブリックグループ名 他ロケール設定



### 注意

アンケートでは、発信者、宛先の対象名として利用されます。  
アンケートを複数の言語で利用する場合、インストールされている全言語分必ず登録されている必要があります。



### コラム

IM-共通マスタの設定方法については、「[IM-共通マスタ 管理者操作ガイド](#)」を参照してください。

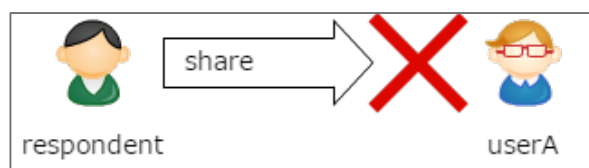
## 回答共有の利用レベルについて

回答共有は、複数のユーザでアンケートを共有し、回答や編集を行う機能です。  
回答共有の機能を利用して、回答権限を持つユーザが、別のユーザに回答を依頼できます。  
回答を依頼されたユーザ（＝共有ユーザ）は、依頼元と同様に回答が行えます。

共有ユーザの設定は、レベルごとに制限があります。

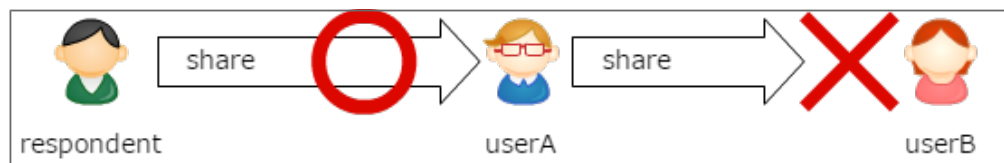
### <Level0>

回答共有を利用しません。  
アンケートは宛先のユーザのみが回答できます。



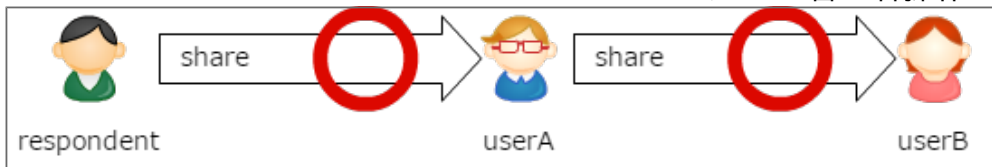
### <Level1>

回答共有を利用します。  
回答共有は宛先のユーザのみが設定できます。  
アンケートは宛先のユーザ、または、共有ユーザが回答できます。



### <Level2>

回答共有を利用します。  
回答共有は宛先のユーザ、または、共有ユーザが設定できます。  
アンケートは宛先のユーザ、または、共有ユーザが回答できます。



アンケートは初期値として、Level1が設定されています。  
アンケートの利用形態を踏まえ、適切なレベルを設定してください。



#### 注意

回答共有の利用レベルを変更する場合は、「[intra-mart Accel Collaboration 設定ファイルリファレンス](#) アンケートモジュール」-「[回答共有の利用レベル](#)」を参照し、変更してください。

## ジョブを設定する

アンケート機能では以下のジョブを利用しています。

- アンケート配信

発信者が公開通知、回答期限通知を設定したアンケート情報を配信するジョブです。  
アンケート配信のジョブは毎分起動するようトリガ設定してください。



#### コラム

ジョブネット操作の詳細はiAPの「[テナント管理者操作ガイド](#)」-「[ジョブを設定する](#)」を参照してください。



#### コラム

メッセージ通知におけるテンプレートの文言をカスタマイズする場合、それぞれ以下の方法にて編集を行ってください。

- メールのテンプレートは「[メールテンプレートを設定する](#)」を参照してください。
- ApplicationBox、IM-Notice等の通知のテンプレートは、war展開後に下記に配置されるフォルダ内の該当ファイルの編集を行ってください。  
<パブリックストレージパス>/im\_template/jp.co.tokaisoftware.iac\_enquete



#### 注意

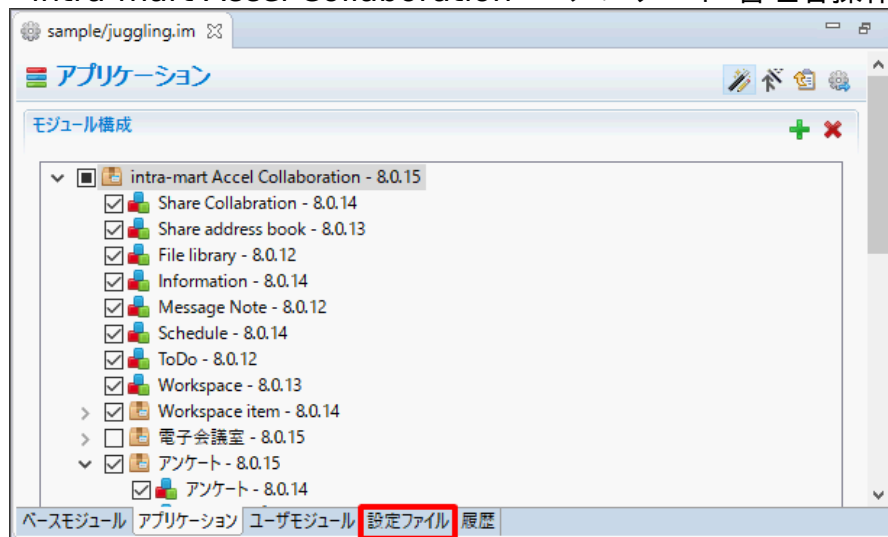
アンケート機能では「個人設定（全般）」の設定が適用されません。

## メールテンプレートを設定する

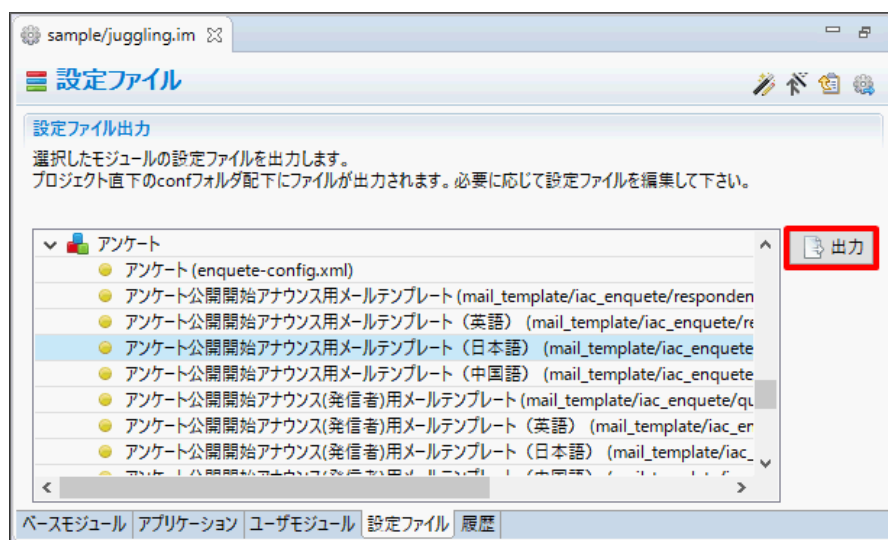
アンケート機能で利用するメールテンプレートを編集することで、メール送信内容を変更することができます。

1. IM-Juggling より「設定ファイル」タブをクリックします。





1. 一覧より「アンケート」を選択します。  
内容を編集したいテンプレートを選択して、「出力」をクリックします。



1. 「conf/mail\_template/iac\_enquete」フォルダ配下にxmlファイルが出力されます。  
xmlファイル内のメール送信内容を編集して保存します。

なお、下記ファイルはアンケート回答期限通知用メールテンプレートの内容を表示したものです。

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<mail-template xmlns="http://www.intra-mart.co.jp/system/mail/template"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.intra-mart.co.jp/system/mail/template ../schema/mail-
template.xsd ">
<subject>[アンケート回答期限通知]{TITLE}</subject>
<body>
  下記のアンケートの回答期限が迫っています。回答をお願いします。

  [タイトル]
  {TITLE}

  [URL]
  {URL}

  [発信者名]
  {QUESTIONER_DISP_NAME}

  [公開期間]
  {EXPOSE_START_DATE} {EXPOSE_START_TIME} - {EXPOSE_END_DATE} {EXPOSE_END_TIME}
  {TIMEZONE}

  [回答期限]
  {ANSWER_LIMIT_DATE} {ANSWER_LIMIT_TIME} {TIMEZONE}

</body>
</mail-template>

```

テンプレートではメール送信時に登録内容に置き換わる置換文字が利用できます。  
アンケートのテンプレートで利用できる置換文字列は以下の通りです。

置換文字列	説明
{BASEURL}	ベースURLに置換されます。
{URL}	「アンケート回答入力」画面のURLに置換されます。
{ANSWER_LIST_URL}	「アンケート回答一覧」画面のURLに置換されます。
{MASTER_LIST_URL}	「アンケート依頼一覧」画面のURLに置換されます。
{URL_NO_BASEURL}	「アンケート回答入力」画面の相対URLに置換されます。
{ANSWER_LIST_URL_NO_BASEURL}	「アンケート回答一覧」画面の相対URLに置換されます。
{MASTER_LIST_URL_NO_BASEURL}	「アンケート依頼一覧」画面の相対URLに置換されます。
{TITLE}	アンケートのタイトルに置換されます。
{CONTENTS}	アンケートの内容に置換されます。
{QUESTIONER_DISP_NAME}	アンケートの発信者名に置換されます。
{EXPOSE_START_DATE}	アンケートの公開開始日に置換されます。
{EXPOSE_START_TIME}	アンケートの公開開始時刻に置換されます。
{EXPOSE_END_DATE}	アンケートの公開終了日に置換されます。
{EXPOSE_END_TIME}	アンケートの公開終了時刻に置換されます。
{ANSWER_LIMIT_DATE}	アンケートの回答期限日に置換されます。

置換文字列	説明
{ANSWER_LIMIT_TIME}	アンケートの回答期限時刻に置換されます。
{TIMEZONE}	アンケートのタイムゾーンに置換されます。
{ENQUETE_TYPE}	アンケートの回答方式に置換されます。
{REANSWER}	アンケートの再回答の許可設定に置換されます。
{ANSWER_EXPOSE}	アンケートの回答内容の公開設定に置換されます。
{RESULT_EXPOSE}	アンケートの集計結果の公開設定に置換されます。

## 回答ダウンロード機能に独自のCSV形式でダウンロードする項目を追加する

### 目次

- 回答ダウンロード機能に独自のCSV形式でダウンロードする項目を追加する
  - アンケート回答ダウンロードプラグインを設定する流れ
  - plugin.xmlファイルを定義する

### アンケート回答ダウンロードプラグインを設定する流れ

プラグインを設定することで、アンケート集計結果画面の回答ダウンロード機能にユーザが独自で定めたCSV形式のダウンロードをする項目を追加することが可能です。プラグインの設定方法は、次の通りです。

1. プラグインフォルダを作成します。
2. 回答ダウンロード時に実行するSQLファイルを作成します。  
このSQLの結果の通りにCSVが出力されます。



#### コラム

既存の回答ダウンロードのSQLを参考に記述することをお勧めします。  
SQLは、以下のパスに展開しています。

- アンケート回答内容  
META-INF/sql/enquete/result/findOutputCsvData.sql
- アンケート回答内容(横配置)  
META-INF/sql/enquete/result/findOutputCsvDataHorizontal.sql

3. プラグインフォルダ内に、plugin.properties、および、plugin\_xx.propertiesファイルを作成します。  
プロパティファイルには、回答ダウンロードに表示する文言を設定することができます。
4. プラグインフォルダ内に、plugin.xmlファイルを作成し、必要な情報を定義します。  
plugin.xmlファイルについては「[plugin.xml ファイルを定義する](#)」を参照してください。



#### コラム

プラグインフォルダ内の構成については  
「[プラグイン仕様書](#)」 - 「[プラグインの構成](#)」を参照してください。

### plugin.xmlファイルを定義する

アンケート機能のプラグイン定義ファイルに必要な情報を設定します。

1. extensionタグ 設定情報

属性名	説明
-----	----

設定値
-----

属性名	説明	設定値
<b>point</b>	拡張ポイントIDを設定します。固定値のため、設定値は変更しないでください。	jp.co.tokaisoftware.product.plugin.enquete.resultdownload

## 2. enqueteプラグインタグ 設定情報

属性名	説明
<b>id</b>	プラグインを識別する、任意のIDを設定します。
<b>name</b>	プラグインの名称を設定します。固定値のため、設定値は変更しないでください。
<b>version</b>	任意のプラグインのバージョンを設定します。
<b>rank</b>	プラグインの読み込み順位を設定します。
<b>enable</b>	プラグインを有効、もしくは、無効に設定します。



### コラム

extensionタグ、プラグインタグの各属性の詳細については「[プラグイン仕様書](#)」-「[プラグインの構成](#)」を参照してください。

## 3. sql-fileタグ 設定情報

属性名	必須	複数設定	単位・型	省略時のデフォルト値	説明
				ト値	
<b>id</b>	○	×	なし	なし	SQLファイルを識別するIDを設定します。重複しない値を指定します。
<b>name</b>	○	×	なし	なし	回答ダウンロードクリック時に表示する選択肢の文言を設定します。 <a href="#">プロパティファイル</a> に設定した定義名を指定します。
<b>path</b>	○	×	なし	なし	<a href="#">SQL ファイル</a> のパスを設定します。

### ■ plugin.xml 実装例

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<plugin>
  <extension point="jp.co.tokaisoftware.product.plugin.enquete.resultdownload">
    <enquete id="jp.co.tokaisoftware.product.plugin.enquete.resultdownload.sample"
      name="%jp.co.tokaisoftware.product.plugin.enquete.resultdownload"
      version="8.0.36" rank="3" enable="true">
      <sql-files>
        <sql-file id="result_sample"
          name="%jp.co.tokaisoftware.product.plugin.enquete.resultdownload.sample"
          path="META-INF/sql/enquete/result/findOutputCsvDataSample.sql" />
      </sql-files>
    </enquete>
  </extension>
</plugin>
```

